

## ふれあい新聞

第102号 (季刊)  
平成24年4月  
田中野田町内会

<http://townweb.e-okayamacity.jp/tanakanoda/>

## 「向う三軒両隣」のコミュニティー

町内会長 2組 和 氣 茂

2万人近い犠牲者を出した東日本大震災発生から1年が経ち、各地で厳しい状況の中、前向きに歩いていく被災地の姿が伝えられています。一日も早く復興し笑顔を取り戻すよう心から願っております。



桜が咲き、心がうきうきする春になり、入学、卒業、就職、退職、転勤など、夢や希望を大きく膨らませ新たなスタートへと移行する季節となりました。町内会の運営についても役員の変更、再任が行われます。ここで任期を終えられた役員の方々には大変お世話になり有難うございました。又、新しい役員さんにはよろしくお願いたします。

さて、前回の新聞第101号「新年度の想い」で述べさせていただきましたが、

- 岡山県による笹ヶ瀬川堤防の「かさ上げ」工事が、健康づくり財団付近より御南大橋に向けてこの3月より着工され、5月末頃の完工予定で進められております。約8.0cm前後のかさ上げになるとのことですから、笹ヶ瀬川からの氾濫にはかなりの防水効果が得られ、安全安心に大きくつながるものと期待しております。
- 町内の防犯灯76基中、平成23年分15基が明るくて省エネタイプ、しかも長持ちするLED灯に変わっています。残りは平成27年までに順次切り替える予定です。

- その他、解決していかなければならないと思われる事で、辰巳西公園の東北隅に置かれているゴミ置場の美化対策です。辰巳町内会管理とはいえ、ゴミステーションとしての機能を逸脱しており、近隣町内会からの持込や、夜間等の通行人からの投げ捨てが常習化されており、岡山市のゴミ収集場所の中でも問題の場所となっております。又、見た目にも「非衛生的」であり、このまま放置出来ない状況であり、関係町内会とよく協議して改善に向けていきたいと考えております。

- 最後に、日本には「向う三軒両隣」と言って最低の近所付き合いは当然として、お互いが何か



- と助け合ってきた良い習慣がありました。そこには信頼と安心によって結ばれたコミュニティーが培われていたものと思われれます。当町内においても「向う三軒両隣」精神でもって「良好なコミュニティー形成」がなされ、真の安全・安心街づくりができるようさらに努めて行きたいと思っております。

皆様には、引続き町内会運営にご理解とご支援の程よろしくお願い申し上げます。

田中野田町内会

平成24年度 通常総会のご案内

★日 時: 平成24年4月22日(日)  
18:00~

★場 所: 田中野田町内会公会堂